R06.12

認知症に関する医療相談フロー 〔地域包括支援センター・介護支援専門員向け〕

※医療に繋げられない場合は「認知症初期集中支援チーム」へ相談

認知症(疑い含む)の方、家族、近所の方

地域包括支援センター・介護支援専門員等に相談 ⇔ **かかりつけ医に相談**

連携

かかりつけ医での対応が可能

かかりつけ医での対応が困難

連携

認知症サポート医・専門医に相談する（紹介状・電話）

地域包括支援センター・介護支援専門員等に相談

地域包括支援センター・介護支援専門員等が「認知症の支援に関する医療相談シート」へ記入

地域包括支援センター・介護支援専門員等がかかりつけ医に「認知症サポート医・専門医へ相談すること」の承諾を得る

認知症サポート医・認知症専門医 連携

認知症サポート医・認知症専門医は、患者さんの状態に合わせた対応をお願いしております。認知症サポート医・認知症専門医へご対応いただくにあたり、本人の状況をよく知る人（家族での対応が困難な場合には、地域包括支援センター・介護支援専門員等）に付き添いや情報提供をご依頼することもありますのでご理解ください。

電話 | 受診 | 往診 | 認知症疾患医療センターへ紹介

認知症サポート医・認知症専門医から返書・返事を受ける

認知症サポート医・認知症専門医は地域包括支援センター・介護支援専門員等に今後の支援について助言する

継 続 支 援 連携

状態が落ち着きましたら、かかりつけ医へ逆紹介されることが想定されます。また、今後も本人が安心して地域で暮らしていくためにも、受診の継続や地域での見守り等も必要であることも想定されます。必要時には、認知症サポート医・認知症専門医やかかりつけ医へ、地域包括支援センター・介護支援専門員等へのご報告をお願いしております。ご対応の程、宜しくお願い致します。